

青年部会 租税教室

「租税教室」は、6年生の社会科の学習「国民生活と政治」で扱う「人々の生活と政治のかかわり」と「税金の役割」の理解に役立つよう租税教室等で税金の使われ方について学習してもらい、適切な知識を身に付けることを目的としている。青年部会が講師を務め6月～7月に実施した。また、租税教室終了後に、学んだ内容を絵はがきにする「税に関する絵はがきコンクール」への募集案内を女性部会役員が行った。

 金武町立金武小学校(令和7年6月5日)
講師:岸本 俊一 先生【(株)名護電水センター】



 今帰仁村立今帰仁小学校(令和7年6月11日)
講師:末吉 亮 先生【(有)北部電水工業】



 名護市立東江小学校(令和7年6月17日)
講師:山端 浩大 先生【(株)山浩商事】



 名護市立安和小学校(令和7年6月18日)
講師:平良 虎 先生【(有)ニューグリーン沖縄】



 宜野座村立宜野座小学校(令和7年6月25日)
講師:連天 健 先生【(株)丸金交通】
講師:比嘉 卓也 先生【(株)沖 坤】



 恩納村立恩納小学校(令和7年7月11日)
講師:上地 理紗 先生【大同生命保険(株)】



青年部会

令和7年度 第1回部会会議

令和7年4月25日(金)、北部会館3階会議室にて令和7年度青年部会会議が開催された。令和7年度事業活動、役員選任が原案通り承認され、新部会長に末吉亮氏が就任した。その後、比嘉淑敬部会員による租税教育活動プレゼンテーションプレ発表会が行われた。発表会終了後は「あたらくしあ」に会場を移し懇親を深めた。



◎卒業生		
玉城 進一	(株)タマキ	社 長
山城美奈子	大同生命保険(株)	推進員



(公社) 沖縄北部法人会青年部会役員 (令和7・8年度)

役職名	氏 名	法人名
部 会 長	末吉 亮	(有) 北部電水工業
副 部 会 長	連天 健	(株) 丸金交通
副 部 会 長	平良 虎	(有) ニューグリーン沖縄
総務企画委員長	比嘉 卓也	(株) 沖坤
総務企画副委員長	外間 純子	(株) AMS設計
事業開発委員長	岸本 卓	(株) 東開発
事業開発副委員長	比嘉 淑敬	(株) 大宮保険事務所
組織研修委員長	徳村 政尚	(有) 徳村食品
組織研修副委員長	仲宗根 亘	合同会社 しん和

沖法連 青年部会定時連絡協議会 令和6年度 租税教育活動「事例発表会」

日時: 令和7年5月8日(木) 1700~1830
場所: ホテルモーリアクラシック沖縄

県内6単位会が令和6年度の租税教育活動のプレゼンテーション(制限時間8分)が行われ、北部からは比嘉淑敬氏が発表した。審査の結果、那覇法人会青年部会員が沖縄県代表に選ばれた。



北部発表者: 比嘉淑敬 氏

喜納育子 青連協会長

【新設法人説明会】

日時: 令和7年5月7日(水) 1400~1600
場所: 北部会館 3階会議室
講師: 税理士 原田 泰人 氏



【3月決算法人説明会】

日時: 令和7年5月9日(金) 1400~1600
場所: 北部会館 3階会議室
講師: 税理士 齊藤 ゆい 氏



【4-6月決算法人説明会】

日時: 令和7年6月17日(火) 1400~1600
場所: 北部会館 3階会議室
講師: 税理士 古河 晃洋 氏



女性部会

令和7年度 第1回部会会議

令和7年4月9日(水)、又吉観光農園レストランにて、令和7年度の部会会議が開催され、今年度の役員改選に於いて、岸本稲子部会長が退任し、新部会長に狩俣直子氏が就任した。また、新幹事に長山勝美氏、佐藤智子氏の両名が幹事に就任した。

(公社) 沖縄北部法人会女性部会役員 (令和7・8年度)

役職名	氏 名	法人名
部 会 長	狩俣 直子	(株) AMS設計
副 部 会 長	仲宗根智子	ヤナギ電設工業(株)
副 部 会 長	岸本 稲子	(株) 名護電水センター
幹 事	宮城リーミ	カフェーヴィーナス
//	長山 勝美	山吉フード(株)
//	佐藤 智子	沖縄熱帯植物管理(株)
顧 問	上原 恵子	(株) 丸政工務店



新役員の皆さん

沖法連 女性部会定時連絡協議会・勉強会

令和7年4月24日(木)、ロワジールホテル那覇にて、定時連絡協議会が開催され、今年度の役員改選に於いて、1期2年務めた北部選出の上原恵子会長が退任し、新会長に那覇選出の新田民子氏が就任した。連絡協議会終了後は、昼食懇談会で情報交換や親睦を深めたあと、健康経営セミナーの勉強会が行われた。



新田民子 新会長 上原恵子 前会長



水田風景は「まや」ムベツ...

フリーランスライター 藤木順平

令和7年度米の収穫期となった。今年例年になく取れる「コメ」に注目が集まるだろう。というのは、石破首相をして「国難(II国の危機)」と言わしめた「令和のコメ騒動」によるもの。高くなったコメの値段も「コメ大臣」と自ら名乗った小泉農水相の諸策により、このところ下がりはじめはいる。

一連の報道で、日本人は1日約2万トンのコメを食べると知った。20万トンの備蓄も10日で食べつくす。「こりやうかうかしてられない」と焦った。どうしてだろう?

「初めチョコロチョコロ 中パッパ 赤子泣いても蓋とるな」といった、ご飯をおいしく炊くための言い習わしはよく知られている。炊き立てのご飯はおいしい。

こんな話を聞いた。大店(おおだな)で奉公する丁稚(でっち)たちには、食事時に炊き立てのご飯を出したという。丁稚を思う気持ちからではない。彼らの食事の時間は短い。熱々のご飯で「あちあち!」やっっているうちに「仕事に戻れ!」となる。食べ盛りの丁稚たちに、多く食べられなくなる患恵だ。旦那、番頭たちは後でゆっくり食べようというわけ。やるね!

さあ、そんな注目を浴びた「新米」に付く値段はどうだ。騒動は続くのか?

